外国語科(英語)



文法事項(文構造)について、要点は何か。

- ★ 文構造の記述には、文の構成要素を示すために主語、動詞、目的語、補語の用語 を用いている。
 - 1 「主語+動詞〕
 - ※ [主語+動詞]の文は、構成要素が二つで最も単純な文構造であるが、副詞句や前置詞句、従属節などが加わると意味の理解が難しくなる場合があるため、 主語と動詞を的確にとらえることができるよう指導する必要がある。
 - 例 Yukio walks to school.
 - 2 [主語+動詞+補語] のうち,
 - ア 主語+ be 動詞+(名詞,代名詞,形容詞)
 - イ 主語+ be 動詞以外の動詞+(名詞,形容詞)
 - ※ <u>[主語+動詞]</u> <u>に補語が加わった文構造</u>である。動詞がbe 動詞の場合とbe 動詞以外の場合で補語の品詞が異なるため、分けて示している。
 - ア (ア) 主語+ be 動詞+名詞

This is my teacher.

(イ) 主語+ be 動詞+代名詞

The pen on the desk is mine.

(ウ) 主語+ be 動詞+形容詞

This game is exciting.

イ (ア) 主語+ be 動詞以外の動詞+名詞

The boy became an astronaut.

(イ) 主語+ be 動詞以外の動詞+形容詞

You look nice in that jacket.

- 3 [主語+動詞+目的語] のうち,
- ア 主語+動詞+(名詞,代名詞,動名詞,to不定詞,how(など) to不定詞,thatで始まる節)
- イ 主語+ 動詞+whatなどで始まる節
- ※ [主語+動詞] に目的語が加わった文構造である。
- ア (ア) 主語+動詞+名詞

I like apples very much.

(イ) 主語+動詞+代名詞

Yuko met him yesterday.

(ウ) 主語+動詞+動名詞

They enjoyed talking together yesterday.

- (エ) 主語+動詞+ to 不定詞
 - He tried to do his best.
- (オ) 主語+動詞+ how (など) to 不定詞

My grandfather knows how to use the computer.

- (カ) 主語+動詞+ that で始まる節
 - We didn't know that she was ill.
- イ (ア) 主語+動詞+ what などで始まる節
 - I don't know what he will do next.
- 4 「主語+動詞+間接目的語+直接目的語」のうち、
 - (a) 主語+動詞+間接目的語+(名詞,代名詞)
 - (b) 主語+動詞+間接目的語+how (など) to不定詞
- ※ 「主語+動詞」に目的語が二つ加わった文構造である。
 - ア (ア) 主語+動詞+間接目的語+名詞

The teacher told us an interesting story.

(1) 主語+動詞+間接目的語+代名詞

I will show her that.

- イ 主語+動詞+間接目的語+ how(など)to 不定詞 I taught him how to send e-mail.
- 5 [主語+動詞+目的語+補語] のうち,
- 主語+動詞+目的語+(名詞,形容詞)
- ※ [主語+動詞+目的語] に補語が加わった文構造である。
- ア 主語+動詞+目的語+名詞

We call him Ken.

イ 主語+動詞+目的語+形容詞

Her smile always makes us happy.

- 6 その他
 - ア There+be 動詞+~
 - イ It+be動詞+~(+ for ~)+ to不定詞
 - ウ 主語+tell, want など+目的語+to不定詞
- ※ there, it, tell, want などの語に特徴的なものとして別途示した。
 - ア There + be 動詞+~

There is an old tree in front of my house.

- イ It + be 動詞 + \sim (+ for \sim)+ to 不定詞
 - It is fun to travel to new places.
- ウ 主語+ tell, want など+目的語+ to 不定詞

Our teacher told us to go out and enjoy the break.